






経験あるワイン・インポーターと、有名レストラン・ワイン・ディレクターが創設したワイナリー。ピュアで、バランスが取れ、テロワールを表現する

「カリフォルニアでは本当の意味でテロワールを表現したワインを造る事ができるだろうか?」と長年議論を戦わせてきた二人が始めたワイナリー。シャルドネとピノ・ノワールを中心に、ノース・コースト、ソノマ・コースト、ソノマ (RRV) の葡萄から、ピュアでバランスが取れたワインを造る。各テロワールを表現し、食事と共に楽しむ、食事を引き立てるワイン造りが信条。リオコの言葉の意味は、二人のオーナーの苗字の組み合わせ。マット・リクライダー Matt LICKLIDER とケビン・オコーナー Kevin O'CONNOR が創立。マット・リクライダーはイタリアやフランス・ワインのインポーターとして経験が深く、ケビン・オコーナーはスパゴのワイン・ディレクターである。濃さや強さでなく、品とバランスがあり、素直な美味しさと分かりやすさが重要。



商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	<b>Chardonnay / Sonoma County</b> シャルドネ ソノマ カウンティ Sonoma County		白	2016	750	¥3,700	SOCO=Sonoma Countyのニックネームで呼ぶLIOCOのスタンダードワイン。ソノマ・コーストの冷涼な気候と各畑の個性をそのままに仕上げる。ヴィンテージを強く反映し毎年違う顔を見せてくれるが、コンセプトは切れ上がった酸とミネラル感が、フレッシュな果実とバランスしたワイン。
	<b>Chardonnay Estero / Russian River Valley</b> シャルドネ エステロ ラシアン・リヴァー・ヴァレー Russian River Valley		白	2014	750	¥6,700	海からの冷たい霧により寒暖の差が大きいラシアン・リヴァー・ヴァレーでは、味の力強さではなく、味わいの複雑性や厚みがワインに現れる。葡萄の個性そのままにワインに描き出すようにしている。果実の厚みと様々な要素が混じり合い、ミネラルと酸が心地よい。エステロは河口の意味。
	<b>Chardonnay / Hanzell Vineyard</b> シャルドネ ハンツェル・ヴィンヤード Sonoma Valley		白	2013	750	¥9,500	僅少 マヤカマス山のソノマ側標高250mにあり、1950年代に植樹され、現在もワインを作っているシャルドネとピノ・ノワールの最古の伝説の畑と言われ、自社のワインも造る「ハンツェル」であるが、他社に葡萄を販売することは稀。LIOCOと数社だけが葡萄を購入してワインを作る。早摘みが多いLIOCOであるが、この畑だけはゆっくりと待ち、凝縮した果実のワインとなる。
	<b>Pinot Noir Laguna / Sonoma Coast</b> ピノ ノワール ラグーナ ソノマ・コースト Sonoma Coast		赤	2013	750	¥6,000	ラグーナ(イタリア語で珊瑚の意味)畑のある地区の呼称でもある。2012年、2013年とも良年を反映した果実が生生きと鮮やか。涼しい気候で育ったピノ・ノワールらしい酸が全体を包む。赤ワインであっても、個性ある白い肉(油ののった白身魚、豚、ジビエなど)とも合わせていただきたい。
	<b>Pinot Noir / Hirsch Vineyard</b> ピノ ノワール ハーシュ ヴィンヤード Sonoma Coast		赤	2012 2013	750	¥9,000 ¥12,000	12VTG 在庫僅少 「トウルー・ソノマ・コースト」の銘醸畑のひとつ「ハーシュ・ヴィンヤード」カリフォルニアを代表する高評価の畑からLIOCOが造るワインは他と一線を画する。リオコは過熟しないフルーツと秀逸な酸を大事にしたエレガント・スタイル、口当たりは非常にしなやか、ピュアさが際立つ仕上がり。